

(様式第9号)

# 情報公開用文書

「タルラタマブ導入初期における安全管理体制構築に向けた多職種連携」へのご協力をお願い

## 1, 研究（調査）の目的と概略

当院では、小細胞肺癌に対する治療薬であるタルラタマブ（商品名：イムデトラ<sup>®</sup>）の導入に伴い、有害事象（サイトカイン放出症候群〔CRS〕や免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群〔ICANS〕など）に対する安全な管理体制を構築しています。

本研究では、その管理体制の有用性を評価し、より安全で質の高い医療の提供につなげることを目的としています。

## 2, 研究（調査）の方法

小細胞肺癌の診断の元、タルラタマブの治療を受けられた患者様に対して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

## 3, 研究（調査）の参加施設

徳島県立中央病院

## 4, 調査期間

調査期間 2025年4月から2026年3月まで

## 5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、小細胞肺癌の診断の元、タルラタマブの治療を受けられた患者様です。

## 6, この研究への協力は任意です

本研究は関わった患者様の経過を詳細に記述・分析する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。

データの使用に同意の得られなかった場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますのでご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

## 7, お問い合わせ先

徳島県立中央病院 看護局 5階北病棟

研究担当者: 看護師 藤本沙耶香、医師 柿内総司、薬剤師 岡田幸大

研究責任者: 看護師 藤本沙耶香

お問い合わせ先 088-631-7151 (代表)